



山海王山

広報 第116号
発行 平成26年11月1日



豊かな水を求めて

勇往邁進

県央豪雨の被害にあった昨年は、大量の土砂や流木が河川内に堆積していたため、サケの遡上が少なく、今年においてもどうなるかと心配してありましたが、十月八日当区管内紫波町を流れる滝名川でサケの遡上が見られました。

サケの姿を見ようと地元の保育園児も滝名川へお散歩に来ていました。

東日本大震災の年に生まれたであろう小さな命が三〜四年かけ大海で成長し、産卵のため太平洋からの長旅を終え、故郷の滝名川に帰ってきたサケの姿はとても感慨深く、困難をものともしないで、ひたすら突き進む姿に生命のたくましさを感じました。

依然、厳しい米穀情勢ではありますが、組合員皆様の負託に応えられるよう農業水利施設の維持管理、農地の保全、そしてダムに貯水された有効水の適正な取水、配水に心掛け、役職員一同勇往邁進します。

土地改良区の概要

平成26年
11月1日現在

受益面積

3,836 ha

組合員数

2,762 名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 勘一

滝名川、葛丸川の川辺の木々も鮮やかな紅葉となり、昨年とは一変し清流の中、多くの鮭が勢いよく遡上している姿が見られる季節となりました。

組合員各位におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は土地改良区の業務運営に特段のご協力とご指導を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

この度、任期満了に伴う理事改選が執行され、新執行体制での理事会で不肖、私が再び理事長を拝命することになりました。微力非才ではありますが、適正で公平な業務運営に心掛け、責務を果たして参る所存であります。組合員の皆様には引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本年の稲作は、これまで大きな被害もなく、八月の一時、日照不足がありました。比較的晴天に恵まれ、作柄も「やや良」と豊作基調で豊稔の秋を迎えましたことは、誠に喜ばしいことと思っております。

しかしながら、米の過剰ムードを背景に米価の下落となり、組合員におかれましては、一抹の不安を抱いているかと存じます。米生産者の所得を確保するためにも、本年度からスタートした経営所得安定対策の収入減少影響緩和対策（ナラシ）の発動を早期に実行し、交付されることを期待しております。

さて、今年も九月五日をもって農業用水の配水を終了致しました。この間の貯水、配水状況は、山王海、葛丸両ダムでの満水溢流は計画より

早々に達することが出来ましたが、昨年と同様に春先からの降雨量が少なく、しかも高温と日照量が多い日々が続ぎ、各水田での減水が激しく、特にも復田において著しく厳しい環境での配水となり、幾度かの水利調整組合長会議を開催し、適正な配水をするためにも無駄水を無くし、創意をもって有効的な水利調整について、土地改良区と水利調整組合が常に連携をとることとし、昨年実施しました二十％カット調整放流を実施することが出来、配水期間を終えることが出来ました。この間、適正な配水にご尽力されました水利調整組合長及び末端の配水担当者に対しまして、心から感謝を申し上げます。

なお、親子ダム機能の山王海ダムから葛丸ダムへの積算取水量（戻し）は平年約八百万m³ですが、今期は水利権上満量の約一千万m³となり、平成十四年度の供用開始以来、初めての事であり、最大限にその効果が発揮されたものと思っております。

山王海土地改良区有史以来、未曾有の豪雨災害から一年を経過しました。この間、復旧工事を国、県、市町を始め、工業者の献身的な御努力により耕作に支障することなく、基幹的施設につきましても、完工することが出来ました。

改めて、関係者各位に敬意を表する次第であります。なお、一部の箇所が稲刈り作業後に着手する予定となっております。

次に国営関連事業について報告を致します。国営一期事業の葛丸ダム築堤、主要幹線水路の完工、二期事業の山王海ダムの嵩上げ工事以来、既に長年を経過し、老朽化による損傷、災害による破損の度に局地的な補修、改修工事を国、県の補助事業を導入し、維持管理に努めて参りましたが、この程、東北農政局北上土地改良調査管理事務所より地域整備方向検討調査「山王海三期地区」として、我々土地改良区の要望を旨として「国営かんがい排水事業」を想定し来年度、国へ概算要求する方針であると示されました。

主な内容として、基幹的水利施設の補修更新等の整備、ダムの耐震性照査、営農形態の変化に伴う水利権の見直し、小水力発電施設の新設などがあります。本調査がスムーズに展開するために常時体制で取り組んで参ります。

去る八月八日に平成二十六年第一回臨時総代会を開催し、前年度の事業報告、財産目録、決算、本年度の補正予算等、五議案件を上程し全議案、原案通り可決決定を頂きました。さて、今春から新農政改革

がスタート致しました。その中で、土地改良区と関係する日本型直接支払多面的機能支交付付への取り組み状況は、名称変更による新たな協定書の締結が二組織。また、従来からの組織体が制度拡充に取り組みするための支援と新たにいくつもの組織と管理協定の締結が実施されました。さらに、法人化に取り組み地域への図面の提供、構成メンバーの地積調査など土地改良区が持っている専門的な技術、手法、情報、経験をもって支援しております。今後は、来年度実施予定の法制化に向けての動向に注視し、組合員と情報を共有し、密に連携をしながら制度の有効活用に向けて前向きに取り組んでいきたいと考えております。

結びに当たり、米穀情勢は極めて厳しい折であります。我々は、水田農業が安心して営農活動出来るよう防災減災対策に万全を期し、農業水利施設の維持管理、農地の保全、そしてダムに貯水された有効水の適正な取水、配水に心掛け、組合員の負託に対応できるように鋭意努力して参る所存でありますので、皆様方のご支援をお願い申し上げます。

秋も深まり冬も近づいている最近、組合員各位におかれましては益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げます。

平成二十六年 第一回臨時総代会開催

平成二十五年度決算など5議案を決定
任期満了に伴う理事改選



議長を務めた生内中央人総代

平成二十六年第一回臨時総代会は、去る八月八日（金）午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。総代現員四十九名の内、四十七名出席のもと、板垣幸壽一番理事が開会を宣し、高橋勘一理

事長が挨拶を申し述べた。

次いで議長選出を諮った結果、第一区（志和地区）生内中央人総代が選出され、議事録記名人には第六区（赤石地区）岩清水文雄総代、第七区（石鳥谷地区）八重樫勲総代が指名され、議事に入った。

提出議案五案件について審議の結果、いずれも原案のとおり満場により承認、可決決定され、午前十一時四十九分、渡邊長治二番理事が開会を宣した。

〔審議決定された議案内容〕

第一号議案 平成二十五年度事業報告並びに財産目録の承認について（別掲参照）

第二号議案 平成二十五年度一



般会計収入支出決算の承認について（別掲参照）

第三号議案 平成二十五年度特別会計収入支出決算の承認について（別掲参照）

第四号議案 平成二十六年一般会計収入支出第一次補正予算について

第五号議案 平成二十六年特別会計収入支出第一次補正予算について

役員（理事）選挙執行

平成二十六年八月十九日をもって任期満了となる役員（理事）選挙が総代会の当日、午前十一時より執行されました。選挙結果は次の通りです。

投票数 四十七票
有効投票数 四十六票
無効投票数 一票
投票率 一〇〇%

（敬称略）

- 当選九票 坂本 幸男 紫波町
- 当選七票 小田中英世 紫波町
- 当選七票 高橋 勘一 紫波町
- 当選六票 北條喜久男 紫波町
- 当選六票 小原 正好 花巻市
- 当選六票 似内 政憲 花巻市
- 当選五票 八重樫康治 花巻市



新理事紹介

八月八日開催の総代会において当選され、八月二十日就任、同日初理事会を開催し、理事長の互選、理事の順位及び各担当を決めた。

その結果は次の通りです。

理事長

高橋 勘一（再）（六七歳）

紫波町南日詰字梅田一〇一番地

◇理事長 高橋 勘一



◇担当

総務担当 小田中英世

” 北條喜久男

” 小原 正好

管理担当 似内 政憲

” 坂本 幸男

” 八重樫康治

一番理事

小田中英世（新）（七十歳）

紫波町片寄字上久保一六番地



◇委員会委員長

事業委員会 八重樫康治

評価委員会 北條喜久男

換地評価委員会 小原 正好

水利委員会 坂本 幸男

二番理事

似内 政憲（新）（六八歳）

花巻市石鳥谷町中寺林

第二地割三四番地



三番理事

北條喜久男（再）（六五歳）

紫波町土館字金田二九番地



五番理事

坂本 幸男（新）（六四歳）

紫波町宮手字泉屋敷三七番地



六番理事

八重樫康治（新）（六四歳）

花巻市石鳥谷町北寺林

第五地割四九一番地二



七番理事

小原 正好（新）（六四歳）

花巻市石鳥谷町上口二丁目

九番地七



会議開催状況

（平成二十六年四月～十月）

理事会

◆四月十五日

・事業委員の委嘱について

他十案件

◆五月十五日

・高速道路と交差する跨道橋の点検業務受委託契約の締結について

他三案件

◆六月十六日

・第一回臨時総代会開催日時の決定について

他五案件

◆七月十一日

・平成二十六年年度維持管理事業の発注について

他二案件

◆七月二十八日

・平成二六年度第一回臨時総代会提出案件について

他一案件

◆八月二十日

・山王海土地改良区定款第十八条の規定による理事長の互選について

他五案件

◆九月二十六日

・地域用水対策事業に係る契約について

他六案件

◆十月十五日

・財産処分について

他六案件

◆十月十五日

・財産処分について

監事会

◆四月十五日

・平成二十六年年度監査計画について

◆六月十八日

・会計監査

◆七月十四日、

七月十五日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

七月十六日、

滞納金検討会

◆十月十五日



山王海2号線仮復旧工事現地踏査

ご苦勞様でした 理事改選による 退任理事

このたびの理事改選により、板垣幸壽理事、渡邊長治理事、松崎健一理事、玉山忠孝理事の四名が退任されました。

板垣幸壽理事は平成十八年八月から二期八年間に亙り、総務協議会長、換地評価委員長を歴任され、平成二十二年からは一番理事としてご活躍されました。

渡邊長治理事は平成十八年八月から二期八年間に亙り、事業協議会長、水利委員長を歴任され、平成二十二年からは二番理事としてご活躍されました。

松崎健一理事は平成十九年三月から二期七年間に亙り、事業委員長を歴任されました。

玉山忠孝理事は平成二十二年八月から一期四年間に亙り、換地評価委員長を歴任されました。退任されます四人の方々に深く感謝申し上げますと共に、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

役員総代研修

小水力発電施設を視察

平成二十六年年度の役員総代研修は六月十日から十一日の一泊二日の日程で、福島県の会津宮川土地改良区にて視察研修を実施いたしました。

会津宮川土地改良区は、会津盆地の西部を北に向けて流下する一級河川阿賀野川支流宮川の左右両岸に位置し、大沼郡会津美里町、会津坂下町、会津若松市の一市二町、四五八〇ヘクタールの受益面積で組合員数は四一六三人の土地改良区です。平成十七年三月に会津宮川土地改良区、会津高田町土地改良区、新鶴村土地改良区、坂下中央土地改良区が合併し、現在の会津宮川土地改良区が設立されました。

新宮川ダムの用水を利用し、小水力発電を行っており、当土地改良区でも山王海ダム、葛丸ダム両ダムでの小水力発電の実施を検討中であることから、実際に小水力発電施設を視察することにより、今後の事業実施に向けて、意欲的な研修になりました。



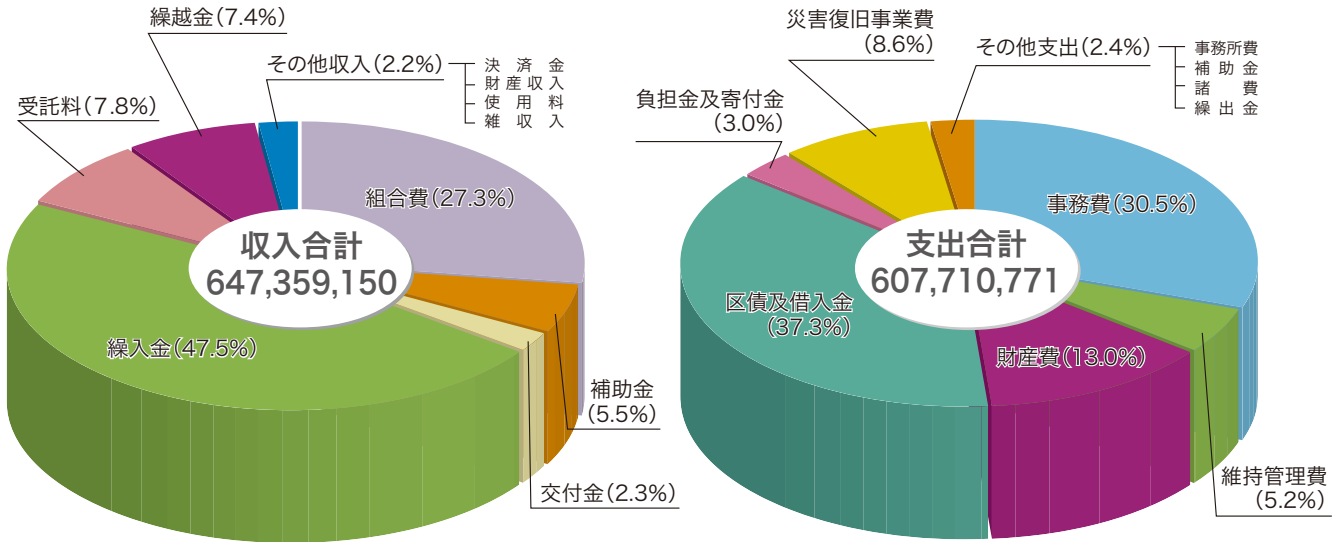
地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期間（10月1日～3月31日）において、紫波町、花巻市の要望を受け、生活用水、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名（住所）	監視区域
第1区	佐藤 弘 (紫波郡紫波町平沢)	・稲荷幹線（稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡・馬場堰出口） ・中央幹線（中央頭首工～京田分水工～京田）
第2区	島山 義弘 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線（葛丸頭首工～開拓分水～大瀬川分水） ・葛丸上堰（葛丸一の留～小屋場分水）
第3区	渡辺 良治 (花巻市石鳥谷町富沢)	・南幹線（大瀬川分水～富沢分水工～大興寺配水槽） ・石仏幹線（石仏頭首工～石仏幹線～中寺八幡分水工～黒西取水口）

平成25年度決算報告 一般会計

(単位：円)



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	176,932,150	180,804,242	△ 3,872,092
補助金	35,863,087	47,717,419	△ 11,854,332
交付金	14,615,000	14,615,000	
決済金	2,187,445	3,000	2,184,445
財産収入	606,212	119,000	487,212
使用料	5,531,877	5,126,067	405,810
雑収入	5,505,769	11,466,492	△ 5,960,723
繰入金	307,727,412	307,729,412	△ 2,000
借入金		1,000	△ 1,000
受託料	50,582,100	50,582,100	
繰越金	47,808,098	47,808,098	
収入合計	647,359,150	665,971,830	△ 18,612,680

支出の部

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	185,146,356	189,991,767	△ 4,845,411
選挙費		1,000	△ 1,000
事務所費	3,461,551	3,674,037	△ 212,486
維持管理費	31,623,255	33,072,450	△ 1,449,195
新規土地改良事業調査費		1,000	△ 1,000
財産費	78,919,480	78,923,480	△ 4,000
区債及借入金	227,020,040	227,020,040	
負担金及寄付金	18,351,400	18,526,400	△ 175,000
補助金	1,315,660	1,315,786	△ 126
諸費	4,601,398	4,954,961	△ 353,563
繰出金	5,052,400	5,052,400	
災害復旧事業費	52,219,231	73,223,611	△ 21,004,380
予備費		30,214,898	△ 30,214,898
支出合計	607,710,771	665,971,830	△ 58,261,059

収入支出差引残金 39,648,379円は次年度へ繰越

平成25年度特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	項目	収入の部					計	支出の部				計	差引残金
		賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金		繰出金	管理費	諸費	その他		
償還会計		1,372	225	88		1,595	3,280	55		6	借入金 1,520	1,581	1,699
南野原県ぼ		363	7			452	822	146	320	27		493	329
水分県ぼ		4,105	337			14,836	19,278	5,138		3,110		8,248	11,030
水分第二県ぼ		619	3			7,964	8,586	2,199	200	8		2,407	6,179
赤石第一県ぼ		4,879	25			22,276	27,180	5,049	447	30	借入金 4,498	10,024	17,156
赤石第二県ぼ		12,279	1,049			7,642	20,970	16,453	1,163	25		17,641	3,329
紫波中央県ぼ		1,763	126	7,000		1,118	10,007	7,592	400	51		8,043	1,964
上平沢県ぼ		2,678	43	6,000		1,466	10,187	8,374	250	16		8,640	1,547
土館県ぼ			51			408	459	408				408	51
宮手稲藤県ぼ		7,963	85	700		549	9,297	8,582	250	20		8,852	445
上台大下通県ぼ		3,356	130	600		576	4,662	3,868	408	9		4,285	377
八幡東部県ぼ		4,174	390	1,505		2,351	8,420	5,844	353	14		6,211	2,209
南日詰県ぼ		7,677	83,703			5,042	96,422	95,270	240	9		95,519	903
県営土地総黒西		5,581	378			3,994	9,953	5,399	686	10		6,095	3,858
県営土地総南寺林		3,389	85			4,277	7,751	3,452	584	8		4,044	3,707
県営土地総中寺林		6,250	241	1,736		2,087	10,314	8,174	200	14		8,388	1,926
維持管理事業				4,964			4,964				事業費 4,964	4,964	0
経営安定対策基盤整備緊急支援事業					助成金 75,880		75,880	75,867		13		75,880	0

平成25年度 財産目録

(平成26年5月31日調整)

資産の部

摘 要	金額 (円)
I 流動資産	
1. 現金及び預金	96,356,483
(1) 現金	0
(2) 預金	96,356,483
一般会計	39,648,379
特別会計	56,708,104
2. 未収入金	14,315,988
(1) 一般会計	10,499,769
(2) 特別会計	3,816,219
小 計	110,672,471
II 特定資産	
1. 積立金等 (関係農協預金)	513,110,747
(1)基本財産	12,314,017
(2)役員退職手当引当金見返預金	3,686,229
(3)職員退職給与引当金見返預金	150,025,695
(4)庁舎維持管理費積立金見返預金	17,691,098
(5)国営造成施設等維持管理費積立金見返預金	29,898,155
(6)維持管理事業決済金積立金見返預金	22,931,047
(7)県営事業分担金決済金積立金見返預金	3,862,330
(8)財政調整基金積立金見返預金	166,413,829
(9)農林漁業資金決済金積立金見返預金 (特別会計)	2,051,483
(10)県営事業工事費繰上償還金積立金見返預金	9,575,893
(11)特別会計積立金 (土地買収費その他)	94,660,971
2. 出資金	1,470,000
(1) 農林中央金庫	820,000
(2) 岩手県信連	120,000
(3) 岩手中央森林組合	430,000
(4) 岩手中央農協	100,000
小 計	514,580,747
III 固定資産、その他	
1. 土地	8,545,912
2. 建物	198,780,500
3. 工作物	10,500
4. 機械器具	22,271,625
5. 備品	30,191,324
6. その他 (部分林等植林、立木)	44,780,434
小 計	304,580,295
資 産 合 計	929,833,513

負債の部

摘 要	金額 (円)
I 長期負債	
1. 農林漁業資金	94,436,109
2. 平準化資金	212,060,000
3. 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	173,492,000
小 計	479,988,109
II 短期負債	
1. 役員退職手当積立金	3,686,229
2. 職員退職給与積立金	150,025,695
3. 庁舎維持管理費積立金	17,691,098
4. 国営造成施設等維持管理費積立金	29,898,155
5. 維持管理事業決済金積立金	22,931,047
6. 県営事業分担金決済金積立金	3,862,330
7. 農林漁業資金決済金積立金 (特別会計)	2,051,483
8. 県営事業工事費繰上償還金積立金	9,575,893
小 計	239,721,930
負 債 合 計	719,710,039

(別表)

特別会計積立金

地区名	農林漁業 (9)資金決済金 見返預金	県営事業 (10)工事費繰 上償還金 見返預金	(11)積立金	地区計
南野原県ほ	-	-	4,810,200	4,810,200
水分県ほ	163,536	1,931,155	491,007	2,585,698
水分第二県ほ	118,370	382,205	288,412	788,987
赤石第一県ほ	623,992	2,730,296	8,858,152	12,212,440
赤石第二県ほ	406,576	1,975,802	23,887,696	26,270,074
紫波中央県ほ	32,120	404,095	22,733,767	23,169,982
上平沢県ほ	25,612	2,149,427	24,120,000	26,295,039
宮手稲藤県ほ	-	-	248,433	248,433
上台大下通県ほ	45,017	-	5,475,936	5,520,953
八幡東部県ほ	-	378	2,247,368	2,247,746
県営土地総黒西	165,705	1,016	-	166,721
県営土地総南寺林	470,555	1,519	-	472,074
県営土地総中寺林	-	-	-	0
南日詰県ほ	-	-	1,500,000	1,500,000
合 計	2,051,483	9,575,893	94,660,971	106,288,347

平成25年度 事業報告

(平成26年5月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成24年度	平成25年度	増	減
地区面積 (ha)	3,846	3,841		△ 5
組合員数 (人)	2,790	2,771		△ 19

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項目	事業費(円)	項目	事業費(円)
幹線水路に要する経費	12,014,563	地域用水に要する経費	1,699,845
用水管理センター	4,581,448	適正化事業負担金	1,461,600
水利調整組合運営補助金	2,305,440	会議費その他	5,861,249
水門・水路監視等に要する経費	3,699,110	合 計	31,623,255

2. 維持管理事業の概要

(1) 土地改良施設維持管理適正化事業(緊急整備補修)

工事名	事業費(円)	事業内容
南幹線水路大瀬川分水工点検整備	2,600,850	点検整備、現場塗装

(2) 維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
6水利調整組合9件	4,964,400

3. 基幹水利施設管理事業の状況

(1) 平成25年度事業実施内容

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	23,081,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	14,268,000	〃
稻荷頭首工	3,314,000	〃
葛丸頭首工	3,175,000	〃
合 計	43,838,000	

(2) 平成25年度山王海地区基幹水利施設管理業務 (非常用予備発電装置施設整備ほか)

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	3,444,000	施設整備

4. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

項目	事業費(円)	事業内容	項目	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	11,976,000	施設管理費、予防保全費助成
推進活動事業	1,000,650	親子ふれあい研修(H25.9.29)	諸 費	299,000	一式
			合 計	13,775,650	

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会(H25.8/7) 通常総代会(H26.3/24)	監 査	12	総合監査(H25.7/17,18,19)(H26.1/31,2/3,4)
理 事 会	13	定例11回、臨時2回	水利委員会	1	3月
担当理事会	11	総務5回 管理6回	事業委員会	1	2月
監 事 会	5	4月、7月、10月、1月、3月	役員、総代協議会	2	7月、3月
			滞納金検討会	2	11月、3月

平成26年度土地改良事業発注状況

単位：円

事業名	地区名	工 種	数量	工 事 内 容	契約額(税込)	施工業者	工 期
維持管理事業	(1-2号) 宮手稲藤地区	用水管補修	一式	φ75パイプライン補修	307,800	(株)十文字組	H26.9.30～ H26.12.5
	(2-2号) 石 仏 幹 線	電動弁交換	一式	φ200揚水機電動弁交換	270,000	(株)富士電業者	H26.9.30～ H26.12.5
	(2-3号) 石 仏 幹 線	配管補修	一式	揚水ポンプ配管補修	277,560	向洋電機(株)	H26.9.30～ H26.12.5

高橋勣二理事長 全国土地改良事業 功績者表彰受賞!

十月三十日、山梨県甲府市で開催されました「第三十七回全国土地改良大会 山梨大会」において、高橋勣二理事長が平成二十六年全国土地改良事業功績者表彰を受賞されました。

全国土地改良事業功績者表彰は、永年にわたり土地改良事業に尽力され、功績が認められた土地改良関係者（優良団体・個人）が全国土地改良事業団体連合会長から表彰されるものです。



アドプト活動

昨年、十一月一日に協定を締結いたしました『ホタルのすむ山吹川を守る会』によるアドプト清掃活動が八月七日に行われました。

優美な姿で飛び交うホタルと山吹川を後世に残すため、今後も清掃や緑化活動を行い、施設への愛着心を深め、清潔で快適な地域づくりを通じて、地域住民へ協働活動について啓蒙、推進をして参ります。



スピードスケート 国体強化選手に指定

当区管理課職員の芝西佑哉君が第七十一回国民体育大会成年男子スピードスケートの強化選手に指定されました。

昨年高校時代の国体では、五〇〇mで八位入賞、一、〇〇〇mで七位入賞でした。岩手県代表として、そして水土里ネットの看板を背負って大会に挑みます。皆さんも応援よろしくお願いします。



第12回親子ふれあい研修 ～山王海土地改良区を知ろう～



H26

9/28



秋晴れのもと、第12回親子ふれあい研修が行われました。
今回は、土地改良区の施設見学や滝名川での水生生物調査、食育講和、稚魚放流をしました。
水生生物調査では、川に入って生き物観察や水質調査を行いました。この時期は、鮭が帰る時期ということもあり、鮭の姿も見ることができ、子供たちだけでなく大人も楽しんでいました。
お昼は、青空のもと地産地消弁当と豚汁が振る舞われ、みなさんとても喜んでおられました。
午後は、葛丸ダムを見学、その後滝名川にヤマメ、イワナの稚魚を放流しました。
普段の生活ではなかなかできないことばかりで参加者の方々にはとても好評のイベントとなりました。
これからも多くの人に水土里ネットの役割を知っていただける活動をしていきたいと思います。

第31回 紫波町産業まつり

稲刈りも終わり、秋の豊穡に心弾むこの時期。

紫波町の産業を一堂に集結した「第31回紫波町産業祭り」が10月18、19日の二日間サンヴィレッジ紫波を会場に行われ、わたしたち水土里ネット山王海も出展してきました。



クイズコーナーでは超豪華！山王海グッズを獲得するため、多くの方が資料をじっくり見て挑戦していただきました。水槽展示のコーナーでは普段は目にすることが出来ない珍しい魚などの生き物に子供たちは目を☆キラキラ☆輝かせていました。

また出展の目玉になりつつあるバルーンアートでの会場装飾を楽しみに毎年来場してくださる方もおり、感激のお言葉もいただき、とても喜ばしい限りでした。

今回は盛岡農村整備室の資料展示もあり、昨年よりもパワーアップした内容で来場者の皆様に改良区や農村整備事業についてPRすることができました。

平成26年度 特別会計賦課金についてのお知らせ

1. 平成26年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日について
本年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日は次のとおりです。

○**納入期限 平成26年12月26日(金)** ○**口座振替期日 平成26年12月18日(木)**
※振替日前に、残高の確認をお願いします。

2. 土地改良区賦課金収納窓口延長について

土地改良区では**12月26日(金)**に賦課金収納業務を午後7時まで延長いたします。

日中に金融機関で納入できない方はご利用ください。

※土地改良区では、事情により金融機関で納付が困難な方の直接徴収も致しますので、ご希望の方は総務課賦課徴収係にご相談ください。

賦課金の納入は便利な口座振替をご利用下さい！

口座振替に致しますと、以下の利点があります。

- ① 賦課金納入のために、改良区及び関係農協金融窓口へ行く手間が省けます。
② 一度手続きしますと、納入忘れが防げます。

なお、「口座振替依頼書」は、岩手中央農協及び花巻農協石鳥谷支店金融窓口にございますので、印鑑（口座使用印）・口座番号を確認して届出して下さい。

口座振替の手続きは時間がかかりますので、早めの申し込みをお願い致します。

【担 当】 総務課 賦課徴収係 (TEL 019-673-7311)

こういう場合は、必ず手続きを！



組合員の資格に異動があった場合

- ◎耕作地の異動
(売買・交換・賃貸借契約及び解約)
- ◎組合員が死亡、又は農業者年金等による経営移譲
- ◎組合員の住所、振替口座等の変更



農地を転用する場合

- ◎農地を宅地等へ転用
- ◎公共用地（道路等）の買収による転用
※決済金の納付が必要になります



土地改良施設等を利用する場合

- ◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- ◎土地改良施設を出入口等で多目的に使用

※公共機関（市町村、農業委員会、法務局等）や農協で手続きをしても、土地改良区に資格得喪通知書を提出しなければ、土地改良区の組合員、土地台帳は変更されません。
資格得喪通知書の提出で不明な点は、当土地改良区までお問い合わせ下さい。

電話 019-673-7311 FAX 019-673-7360

注意！
滞納賦課金は
新組合員に
継承されます。

改良区受益地内の農地を売買（競売落札による取得も含む）などにより、組合員資格の交替を行った際、対象地に滞納賦課金がありますと、**土地改良法第42条第1項（権利義務の承継及び決済）**の規定により、新たにその土地を取得した方に滞納賦課金が継承され、滞納賦課金の支払い義務を負うことになります。

後でトラブルが発生しないように、農地の売買をする際には、必ず土地改良区で対象地の滞納賦課金を確認して頂き、**当事者間で滞納賦課金を清算してから、所有権移転をするようお願いいたします。**

発 行 者

水土里ネット山王海
山王海土地改良区

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

編 集 後 記

稲刈りも終わり農作業もひと段落というところでしょうか。我が家では今年初めての品種を作付し、食べ比べを楽しんでいる今日この頃であります。四季のあるこの国ではそれぞれの季節にたくさんのおいしいものがありますが、秋が一番多くのものであるように感じます。味覚の秋とはまさにこのこと！それに加えて、冬が近づくにつれ鍋ものが恋しくなってきました。最近では色々な種類の鍋がありますね♪今年は色々なジャンルの鍋にチャレンジしたいと意気込んでおります。

これからだんだんと寒くなってきますが、体調管理に気を付け、寒さのなかでも冬の楽しみを見つけていきたいものです。(馬)